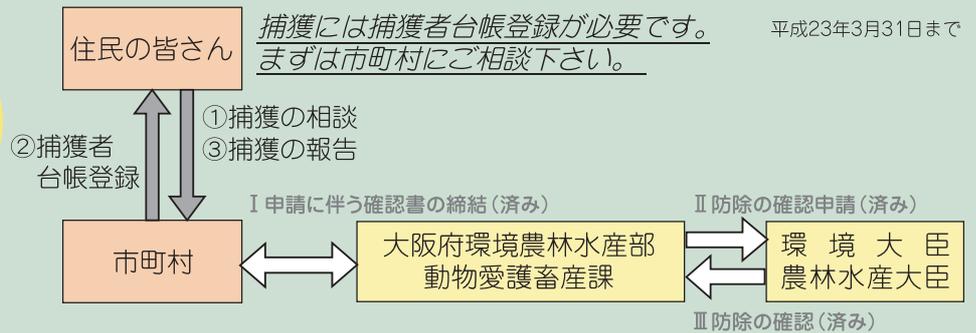


アライグマを見つけたら

最寄りの市町村・大阪府にご相談下さい



アライグマ捕獲器

※許可内容と連絡先を明記した標識を必ずつけて下さい。

アライグマは視力があまりよくなく、エサを手で触って確認するので、捕獲器内のエサ(キャラメル味のコーン菓子等)と、周囲のまき餌(トウモロコシ粒等)を組み合わせると、かかりやすいと言われています。

まちがってネコなどのアライグマ以外の動物を捕獲しないために

- 捕獲器に仕掛けるエサは、甘い菓子、トウモロコシ、果物、パン等を使用し、魚や魚介製品等ネコが好む食品の使用は避けましょう。
- 捕獲器を設置したら、捕獲の有無を一日数回チェックしましょう。(特に夏はこまめなチェックが必要です)。
- アライグマ以外の動物を捕獲した場合は、速やかに放獣しましょう。

安全のために

- アライグマは鋭い爪や歯を持っています。アライグマが入った捕獲器の取り扱いには十分注意しましょう。
- 感染症予防のため、使用後の捕獲器は素手で触らないで下さい。
- 捕獲器内のアライグマに子どもがいたずらをしないよう、捕獲器の設置場所を選びましょう。
- 捕獲したアライグマは、捕獲器ごと市町村に引き渡して下さい。
- アライグマを取り押さえる行為はたいへん危険です。絶対にしないで下さい。
- 盗難防止のため、捕獲器は杭や鎖等でしっかりと固定して下さい。

■ 捕獲個体は安楽死措置されます。

終わりに

アライグマ問題は、アライグマの性質・飼育方法を知らずに安易にペットにしたり、飼いきれないからといって捨ててしまった人間の身勝手が引き起こしたものです。アライグマによる被害を受けた方々と同様、原産国からわざわざ日本に連れてこられたアライグマたちもまた、被害者と言えます。

今、アライグマを含む外来種(移入種)の野生化による問題が多発しています。飼い主には、飼育する動物に関する正しい知識とモラルが求められています。私たちは今後同じようなあやまちをくり返さないよう、この問題から学ぶことがたくさんあるのではないのでしょうか。

問い合わせ先 大阪府環境農林水産部 動物愛護畜産課
野生動物グループ
TEL: 06-6941-0351 (内線2746)

【捕獲の相談: 市町村担当課(下記参照)】

アライグマ被害対策の手引き 知って防ごう アライグマの被害

発行日: 平成17年6月〔初版〕
平成18年4月〔第2版〕
平成19年12月〔第3版〕

監修: 大阪府アライグマ被害対策
検討委員会

発行: 大阪府